

2022 年度 東北大学 PFFP(大学教員準備プログラム) 修了者アンケート結果

1. プログラム(東北大学 PFFP)全体について(N=30)

	とても良かった	良かった	あまり 良くなかった	全く 良くなかった
開催時期	77%	23%	0%	0%
1 週間の集中講義形式	87%	13%	0%	0%
1 回の学習時間	80%	20%	0%	0%
課題の量	70%	30%	0%	0%
プログラム全体	97%	3%	0%	0%
欠席時の対応	80%	20%	0%	0%
わからないことがあった時の対応	93%	7%	0%	0%

2. プログラム全体についてご意見がありましたら教えてください。

- ・もし、来年度以降も同程度の人数の募集があれば、外国語発話者と日本語発話者でコースを分けても良いと思います。到達度、理解度にもどうしても差が出ますし、日本語発話者は正直、演習の折には負担が増えるので、双方にとって、もっと学びやすい環境の可能性はあると感じました。
- ・とても良かったです。
- ・27 日、28 日の講義は、私の学部では普段は教えて頂ける内容ではなかったため、大変勉強になりました。指導に対する考え方などが興味深く、自分が指導・資料を作る際には参照しながら作ります。また、模擬授業に関しては、皆さんから頂いたコメントがとても参考になりました。なかなか発表の仕方に対して、意見を言う機会がないので、本当に良かったです。また、同じスライドでもう一度行う事も、話し方など見直せて、再度やり直し、出来たことで自信にも繋がります。
- ・ちょっと今は特に意見などは思いつきませんが、強いて言えば、模擬授業の内容について、先生方からの目線を見たコメントや、内容が難し過ぎる、簡単で大学で行う内容では無いなどの意見も聞きたいだろうか…? と思いました(同メンバーに、私の題材が中学高校でも行う内容だから、大学で行う意味があるのか分からないとお話し頂いた。私には最近の中学高校での授業の内容が分かりませんでした。メンバーの方は、正直に言って頂いたと思います。実際に大学でやる意味は無い内容でしょうか?)。
- ・特に後半は時間的にかなり余裕を持たせた内容になっていたが、もう少しくらい内容を詰め込んでもらっても大丈夫だった。
- ・とても素敵なプログラムでした。強いていうと、1、2日目の内容を模擬授業やシラバス、クラスデザインの作成で実践することがかなり難しいと思います。あくまでも個人的な感想ですが、例えば三日間で学習・消化すると、学生にとってもう少し余裕があるかもしれません。
- ・以前は参加者同士の交流会もあったと伺ったので、社会情勢上仕方がないとはいえ少し残念でした。
- ・短期間で必要なことを網羅的に学べるようになっており、他大学の者が受講するにはとても難しいプログラムになっていると思いました。
- ・模擬授業の前に二日間移動の時間や準備の時間が与えられていたが、個人意見としては時間が足りなかった。移動日を除くと、一日だけであった。
- ・大変勉強になりました。1 週間の期間はやや短かったと思いますが、教員になるための基礎知識を学ぶことができ、とても意義のある時間をいただいたと思います。ほんとうにありがとうございました。
- ・1週間の集中講義形式がとてもよかったです。研究への影響や学習効果を考えてもこの方法が最も有効だと思います。
- ・準備期間と土曜日を含めた集中講義で開催していただいたので、社会人学生も参加しやすい日程でありがたかったです。
- ・全体的に非常に良かったと思います。
- ・短いプログラムとして演習と課題がかなり多いかもしれませんが、教育に関する点が色々身に付いたような気がして、とても充実した4日間でした。講義と実践の日の間に、準備ができるための休みの日があってよかったと思います。
- ・授業を受け持つ際に考えるべきこと等、大変勉強になり、良い経験になりました。他の方にも紹介したいと思います。
- ・非常に丁寧に教えてくださり、役立ちました。本当にありがとうございました。
- ・全体として非常に有意義で継続されるべきプログラムだと思いました。
- ・とても分かりやすく研修を進めていただきシラバスとクラスデザインの書き方が理解できるようになりました。

3. プログラムの内容について

	とても良かった	良かった	あまり 良くなかった	全く 良くなかった
学習目標が明確に設定されていた	97%	3%	0%	0%
プログラムの内容はよく整理、計画されていた	87%	13%	0%	0%
コースの学習量は適切だった	73%	27%	0%	0%

実際に大学教員になった時に役立つと思う	100%	0%	0%	0%
研究室や知り合いの大学院生にも勧めたいプログラムだった	83%	17%	0%	0%

4. 3で「あまり良くなかった」「全くよくなかった」と回答した方は、その理由を教えてください。

回答なし

5. 東北大学 PFFP(大学教員準備プログラム)で、もっとも役に立った授業は何ですか？(3つまでの複数回答可)

質問項目	回答人数
1 日目午前:イントロダクション、大学・高等教育の現在	2人
1 日目午後:学生理解・教授法・授業設計論・評価	22人
2 日目午前:評価・ルーブリックの作成	7人
2 日目午後:シラバスとクラスデザインの作成	18人
3 日目午前:シラバスとクラスデザインの共有・検討	13人
3 日目午後:模擬授業①	17人
4 日目午前:模擬授業②	11人
4 日目午後:模擬授業のふりかえり・アカデミックキャリア・まとめ	8人

6. 5で選んだ理由をお書きください。

- ・これら3つの授業は特に、私たち教員志望のためだけでなく、本質的には私たちから学ぶ未来の学生のための授業であると感じたためです。
- ・教育の核心的な内容です。
- ・今まで挑戦できなかったことを挑戦しました。
- ・本当は全て選択したいところですが、学生理解や授業設計など、私が日頃から感じていたことを理論的に理解できました。また、今回の模擬授業や全員でのシラバスの検討など、非常に貴重で有意義な時間となりました。
- ・「シラバスとクラスデザインシートの作成」と迷いましたが、模擬授業の繰り返しが実際に実技を繰り返す意味を強く感じました。これまでの経験上、一度は模擬授業をやるけれど、繰り返し行なった経験はありませんでした。再度行う事で、作り直し、見直す事が出来て、意味がある授業だと感じました。一度だけですと、修正コメント頂いても、理解しただけで実際に修正に至らず、学びが身に付かず終わる事が多いです。
- ・「シラバスとクラスデザインシートの作成」も、私がこういう授業をやりたい！と思い、真剣に作りました。とても楽しかったですし、考えをまとめる事が出来ました。
- ・実際にシラバスとクラスデザインシートを作成することで、授業を行う想定をできたことが有意義でした。また最後にアカデミックキャリアについてお話していただく時間は、今後のモチベーションにつながりました。
- ・模擬授業では自分を俯瞰で見れたことと、他人からの意見はかなり貴重な物であった。また、教員になった時の具体的なイメージができた。
- ・教授法に関する知識の学習がこれからのキャリアで役にたつでしょう。また、模擬授業による問題点の発見や改善、および録画を見た時のショックがとても印象深かったし、貴重な経験だと思います。
- ・教育者のための知識、行動、反省の一連の流れを体験できたため。
- ・普段の授業ではシラバスとクラスデザインとその検討、そして模擬授業をする機会はないので、今回は貴重な機会をいただきました。将来のキャリアにも役に立つと思います。
- ・新時代の大学教員として知っておくべき・理解しておくべきことが集中して抑えることができた上ですぐに実際の講義と類似の環境で実践できたことで、短期間で自分のなかでの定着と活用を試すことができた。さらに異分野の受講生同士でリフレクションとディスカッションできる時間があったことで、成長率を上げることができた実感があった。
- ・客観的に授業をしている自分の動き、言葉遣いなどを知ることができたから。
- ・教育活動をするにあたって有用な知識を学べたから。
- ・他の人から意見や助言を受ける貴重な機会を得られたから。
- ・教育の基礎的な内容(大学変遷、授業設計論、評価)・シラバスとクラスデザインの考え方が学べ、コアな部分を身に着けることができた。そこが自分的に不足していると感じていたので、学べて安心した。今後の自信につながると思う。
- ・また、アカデミックキャリアでは、先生ご自身の経験や採用側の意見が聞けて、とてもリアルでためになった。
- ・知識と理解を踏まえ、実践に向けた構成が実際に模擬授業を準備するときに役に立ったが、実践ではあまり活かせなかったのは、経験不足か、自分の能力不足かという今後の改善点または自分の今後の課題として残っている。3 つまでということで、3 つを選んだが、実際に全て役に立った。
- ・今の大学生がどのような特徴を持っているか、それをわかったうえで教え方や授業の進み方を常に振り返って調整し、自己省察をすることが大事だということ再認識・実践することができました(今までは「自己流で教えればいいんじゃないの」と思っていました)。本番

の授業で活用したいと思います。

- ・全ての授業が大学教員にとって必要だと思われるため。
- ・学生として、普段授業を受ける際に、授業の内容だけを考えましたが、この講義で、教員として、どのように授業を準備したほうがいいのかはよくわかるようになりました。
- ・実際に知りたかった、学びたかった内容でしたのでとても役に立ちました。
- ・モチベーション構造や教授法に関しては、私は教職を受けた経験がないので新しい知識として学ぶことができました。アカデミックキャリアについてのお話は、教員公募がある際に人事の方がどのようにして採否を決めているのかという生々しい実態を知ることができ、非常に参考になりました。
- ・学生理解・教授法・授業設計論・評価の講義はシラバスとクラスデザインシートの作成および模擬授業をする上で必要な知識を学ぶことができたため役に立ちました。模擬授業はこのプログラムでなければ経験することができない内容でしたし、グループ内で意見交換をして自分の改善点を知ることができたので役に立ちました。
- ・学生理解・教授法・授業設計論・評価の講義はシラバスとクラスデザインシートの作成および模擬授業をするにあたって必要な知識を学ぶことができたので役に立ちました。また、模擬授業はグループ内での意見交換や動画確認をとおして、改善点を知ることができたので役に立ちました。
- ・わずかな1週間での集中授業ですので、やるのがたくさんあって体は少し疲れますが、学習の効果はとても強いと思います。
- ・1日目の内容も色々勉強になりましたが、2日目のルーブリック評価については初めて聞いて、これは将来実際に使えると思います。また、2日目はシラバスとクラスデザインを作成するための基本などを知ることができました。さらに、2日目は色々な人の模擬授業を見ることができ、授業の設定の仕方をより知ることができました。
- ・現在の大学の条件を考慮に入れた上で、自分で授業を組み立てることが、これほど大変だとは思わず、やってみて良かったと思いました。
- ・授業設計に際して、かなり実用的だと思いました。
- ・上記で選んだテーマが今回の学びの中核に位置すること、さらに何度も振り返るポイントだから。
- ・授業の設計を考えたのが初めてであったが、実際に初歩的なところから論理的な評価まで分かりやすく学べた。そして実際にシラバスとクラスデザインシートを作成するだけでなく他の人の評価を聞き自分では気づかない見方が理解できた。最後に授業まで自分で行い、動画で確認した後にもう一度行った授業では悪い点を見直し改善できたと思う。

7. 東北大学 PFFP(大学教員準備プログラム)で、もっとも難しかった授業・たいへんだった授業は何ですか？(3つまでの複数回答可)

質問項目	回答人数
1日目午前:イントロダクション、大学・高等教育の現在	1人
1日目午後:学生理解・教授法・授業設計論・評価	6人
2日目午前:評価・ルーブリックの作成	12人
2日目午後:シラバスとクラスデザインの作成	20人
3日目午前:シラバスとクラスデザインの共有・検討	9人
3日目午後:模擬授業①	18人
4日目午前:模擬授業②	5人
4日目午後:模擬授業のふりかえり・アカデミックキャリア・まとめ	1人

8. 7で選んだ理由をお書きください。

- ・準備もですが、複数人の演習による相互理解が大変でした。
- ・かなり時間かかりました。いろいろな工夫が必要だと思っております。
- ・模擬授業の準備時間が短かったです。
- ・模擬授業は自分が気づいていなかったところや改善すべきところを多くご指摘いただき、それに対してどのように応えるのか、非常に考えさせられました。
- ・ルーブリックは単純に作り方が良く分からず、とても難しかったです。どんな課題で作ろうか？とか、課題を立てるところが大切だとの事でしたが、直ぐに思いつきませんでした。また、シラバスとクラスデザインシートの検討も、サラッとした意見、疑問しか出せず、どこがどう重要なのか、まだ十分に把握出来ていないからだと思います。他のメンバーの内容を、もう少しじっくり目を通す時間が欲しいと思いました。前日に頂けた方が良いかもしれませんが。
- ・手探り状態であったため深く考えてシラバスを作成する余裕がなかった。
- ・短期間でかなりの量の知識を消化しようとしても難しかったです。事前学習などがあれば良いかもしれません。
- ・やったことがなく、やるべき道筋に確信を持てなかったため。
- ・経験がないから、少し難しいと思います。
- ・ほとんど手探りの状態で授業教材を作ったので、作成のゴールを自分で立てづらく、そのために難しく感じた。
- ・どんなことを話せばいいか思いつかず時間だけが過ぎたから。
- ・準備にとっても時間がかかったから。でも必要な苦労だったと思います。

- ・シラバス、クラスデザインは、講義設定が難しかった(教養科目を受けたのが何年も前なので…)
- ・シラバスは、15回は多いと感じた。8回だと構成しやすい。
- ・クラスデザイン、模擬授業準備もあるので8回分だと負担がちょうどよい。
- ・模擬授業の際は、想定していた人数が入る教室を準備した方が良いと思う。Cグループは、30人程度の教室であったため、捉え方が違う気がする。
- ・シラバスとクラスデザインの作成は想像以上に、難しかった。
- ・理論に関わる部分で教授法や授業設計論に覚えなければいけないことが多くて、学生時代のように覚えることが得意な自分ではなくなったので大変だったと感じました。シラバスやクラスデザインは実践に関係するものなので、具体的にどのように授業計画をすればいいのか、授業内容によって異なるだけでなく、授業の進み具合と合わせて調整することも必要で、重要なことですが難しさを感じました。
- ・評価するのが難しいです。シラバスとクラスデザインは想像する以上に難しかったです。
- ・シラバスとクラスデザインの作成はこれまでに全く経験がなかったため。
- ・以前やったことがないので、準備するのが大変でした。
- ・一回ではなく、何回も読み理解する必要がある内容であるため難しいと判断しました。
- ・自分が全く知らなかった内容だったため。
- ・シラバスの作成において、講義で学んだ理論を活用して授業の目的と到達目標を達成するために15回分の授業をどのように構成すれば良いかを考えるのが難しかったです。
- ・授業の目的、到達目標を達成するために15回分の授業をどう構成すれば良いかを考えるのが最も難しかったです。
- ・理論の学習は慣れていますが、実践の方が僕にとって比較的難しいと思います。
- ・ルーブリックの作成はためになるようなことですが、作成する経験がまだなく演習のときに作成してみたら大変さが感じられました。3日目の午前中は同じグループの人とシラバスとクラスデザインシートを検討したのですが、どうアドバイス・コメントしたらいいのか最初はわかりませんでした。やっていく間にだんだんわかるようになりました。また、1回目の模擬授業の準備が少し大変でした。
- ・考慮すべきことをどう取り入れるかで悩んだため。
- ・分野の違う人を振り向かせることはやはりそう容易ではないと感じました。
- ・授業運営の根幹にあるシラバスとクラスデザインの作成をすることが最も負荷が高いことに加え、その能力こそが不足しているものだったから。
- ・ルーブリックを作成するのが初めてであり、どのような点数配分が適切か分からなかった。シラバスとクラスデザインも同じで、初めての作成であったため内容が正確な視点で書けているか分からなかった。授業もどのように伝えるのか分かりにくかった。

9. 費用についてお聞かせください。受講料(9,000円)についてどう思いましたか？

質問項目	回答人数
このプログラムであれば、もっと高くても良い	9人
このプログラムであれば、この金額が適切だ	20人
このプログラムであれば、もっと安くするべきだ	1人

10. プログラムに参加するにあたり、だれが費用を負担しましたか？

	本人の自己負担	本人の研究費	大学負担	指導教員や研究室の負担	費用が生じていない
受講料	90%	3%	7%	0%	0%
交通費	87%	7%	3%	0%	3%
宿泊費	77%	7%	3%	0%	13%
滞在費その他	97%	0%	0%	0%	3%

11. 費用についてご意見がありましたら、お聞かせください(よろしければ受講料の具体的な金額もお聞かせください)。

- ・旅費も含めると総額は計り知れないですが、その価値は十分あったと思います。先生方の負担も含めると、10000円を越えても良いと思います、ありがとうございました。
- ・内容がとても考えられていて、大満足でしたので、もう少し高くても良いにしましたが、これくらいの値段だから受けようと思えたのかもしれません。これくらいの値段ですと、大変ありがたいと思います。
- ・内容的にはもっと高くてもいいと思ったが、大学からの補助などが受けられないものにとっては丁度良い金額だと思う。
- ・はじめは交通費・宿泊費や移動の時間が必要になることに多少迷いがありましたが、この受講料ならその分新たにアルバイトを増やしても行こうという気持ちになりました。プログラム内容と自身のキャリアになることを考えると、高くない費用だと考えます。
- ・遠方からの参加だと交通費が高額になるので、所属大学で開催できない現状であるならやはり負担してほしいというのが本音。ただ、派遣した分の成果を大学に還元せよと言われたらちょっと不安ではある。
- ・参加費は、9000円は有難い金額であった。1万前後だと参加しやすい。
- ・プログラムだけなら、受講料を9000円より高くてもよいと思う。しかし、東北大学(仙台)までの交通費、宿泊費、滞在費を考えたら、受講料が高ければ、プログラムがよいとしても躊躇するかもしれない。

- ・東北大学の院生なら何か割引があれば助かります。
- ・授業料、ホテル代、新幹線代、食事代など全部で 5-6 万円になったと思います。
- ・高等教育に関する重要なプログラムに参加できたので費用についてそれほど気にしておりません。ただの旅ではなく、知識を身に付けてさらに旅行感覚で勉強ができたので満足しております。高等教育に関する関心がさらに高まりましたのでこれからも頑張っていきたいと思います。
- ・集中して大学教員になるためのスキルを学べる貴重な機会であり、学生の懐事情を考慮していただいた適切な受講料だと思います。
- ・大学教員になるための必要なスキルを学ぶことができる貴重なプログラムでありながら学生の懐事情を考慮していただいた適切な受講料だと思います。
- ・先生方のご負担も大きいと思いますが、研修とともに色々な分野・日本各地の大学の方との出会いがあり、採用時の授業経験として認められ、ハードカバーの証書もデジタルバッジもいただけて、9000 円以上の価値がありました。
- ・プログラム受講料は妥当で、1 万円でもよい。
- ・また、東京から仙台へ向かう場合、対面プログラムの 1 日目が昼(12 時頃)から開始であれば前泊が確実に不要となるので費用としては軽減されると思った。(シラバス作成とクラスデザインシートに費やす体力と時間が相当負荷が高かったため、私は前泊して一日目に備えました。)
- ・現在の金額が良いと思います。あまり高いと学生が参加しにくくなると思う。

12. このプログラムをどのように知りましたか？(いくつでもお選びください)

質問項目	回答人数
自分が所属している大学からの連絡・掲示	29 人
ツイッター等の SNS	0 人
自分が個人で登録している大学イベント関係のメーリングリスト	0 人
その他	1 人

13. 12で「その他」を回答された方は、よろしければどのように知られたかを教えてください。

- ・指導教員からの情報提供。

14. プログラムの運営面も含めて、その他ご自由にご意見をお聞かせください。

- ・戸村先生をはじめ、先生方に厚く御礼申し上げます。インターネット環境について即時にご対応いただくなど、授業設計と環境設備に並ならぬご尽力をいただいたことと思います。ありがとうございました。
- ・今回のプログラムは非常に有意義な1週間となりました。先生も優しく指導いただき、とてもありがたかったです。今回は貴重な時間を設けていただき、心から感謝を申し上げます。
- ・遠くから飛行機で来られた方もいてびっくりしました。私だったら、そんなに遠かったら来たらどうかと考えました。そう考えると、一泊2日よりも一泊分授業をしても良い気もしてしまいました。
- ・ちょうど良い人数のグループ分けをして頂いて、メンバーとも打ち解けて話が出来て、とても良かったです。分野の異なる方と知り合う事は大好きですし、実は大切な事だと思っています。
- ・ザッと書きましたので、十分日考えて書いているか分かりませんが、何か思いつきましたらメールを差上げます。よろしくお願い致します。
- ・留学生もふくめて丁寧なフォローアップをありがとうございました。もし今後、障がいのある方が参加された時の配慮なども運営面で考慮していただけるとより良くなると思いました。
- ・戸村先生の教え方そのものがお手本のように大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・1 日目の模擬授業のときに、A グループの司会者の担当が個人個人にその場でフィードバックしてくれましたが、B グループでは司会者によるフィードバックがなかったです。初めての模擬授業にかなり大事なことで、少し残念でした。
- ・先生方、スタッフ方、今までありがとうございました。
- ・とても有意義なプログラムと思います。この後後輩や知人に勧めます。
- ・普段関わることがなかなかない、異分野で同じ立場の学生の方々とディスカッションや交流ができることも、このプログラムの魅力だとやはり感じました。コロナが落ち着いたら、プログラム外で交流会の時間などがあるとより魅力的になると思います。
- ・別のグループの参加者とも交流できる機会が欲しかった。
- ・自分の大学には大学教員を養成するプログラムがなかったので、東北大学以外の学生にも門戸を広げていただけてとてもありがたかったです。
- ・他分野の研究者の方々とせっかく知り合えたので、また別の機会で学際的な取り組みがいつしよにできたらいいのになあと感じました。
- ・コロナ禍で遠隔授業になった際に、TA でサポートに入ったことがあるが、Google Classroom を活用していた教養科目の先生がいなかったため、こんなに遠隔でもディスカッションができ、文字にして共有できるのかとすごく参考になった。
- ・資料はもう少し早めに送っていただけると印刷の準備がしやすい。
- ・留学生が半数近く参加者としていたのに驚いた。日本人はあまり興味がない…？留学生を受け入れてくれる場所が少ない…？ただ、日本の大学の現状が見えた気がして、自分の狭い分野だけに留まっていたら見えない現状だった。視野を広げていないといけなさと感

じた。

- ・時間的に余裕がない中ですが…グループに 1 人運営側の先生に入ってもらい、大学教員になるってこういうこと、授業で工夫していること等フリーディスカッションの時間があると良いと思う。
- ・設定で、中間の学力の学生さんを対象にすることが多かったが、この学力の差に対応するにはどうしたら良いか(逆に反対も含めて。偏差値の中堅から上位に移動した時とか)も少しでも話があると良い。興味深い。(上位の大学から異動してきて、「うちでこんなこと求められてもね」などの発言も聞く)
- ・私が参加していたグループは、非常にコミュニケーションが取りやすく、意見を言い合っても嫌な感じがしなく有難かった。だが、違うグループでは意見を言い合える感じがしない、怖いと話している方もいたので、集まった時に何かのディスカッションをして、雰囲気を作る人をグループに 1 人入れる等の工夫をしても良いのかもしれない。運営側はととても大変ですが…有意義な時間になるために。
- ・可能であれば、参加していた方と連絡を取りたいと思った時につながれるようにしてほしい。
- ・すごく充実した 1 週間でした。大学教員でやっていこうという覚悟ができました。良い結果をお知らせできるよう頑張ります。数年後、同窓会とかあったら面白いなと思います。大変お世話になりました。ありがとうございました。
- ・不便なことなく、すごく心地よく勉強に集中できました。ありがとうございました。
- ・4 日間大変お世話になりました。控室のご用意、模擬授業のためのいろいろな設備を整えてくださり、ありがとうございました。個人的にはグループメンバーが丸い形で囲むようにお話をさせていただければ、メンバーの発言を聴こえやすくなるのではないかと思います(コロナ渦でそうはいかないのは理解していますが、ディスカッションの時に遠くにいるメンバーの話がはっきり聴こえなかったの。)
- ・もっと他の受講者と交流する時間があればいいと思います。
- ・大勢の学生のグループ割り当てが難しいと思いますが、1回目の模擬授業を終えた後、2回目の模擬授業を他のグループのを聞きたかったです。
- ・色々な知識を短期間で身に付けることができ嬉しく思います。
- ・今後もどうぞよろしくお願い致します。
- ・プログラムの全ての課題が大学教員を目指すにあたって、とても有意義な内容でした。特にシラバス・クラスデザインシートの作成、模擬授業はこのプログラムでなければ経験できませんでした。グループでの意見交換、動画確認をとおして、自分の改善点を知ることができて良かったです。また、様々な分野や所属の方々と一緒にプログラムに参加でき、視野を広げることができました。
- ・大学教員になるための必要なスキルを学ぶことができたとても有意義なプログラムでした。特にシラバスとクラスデザインシートの検討、模擬授業では先生や様々な分野・所属の方々と意見交換によって自分の改善点を知ることができました。今後、プログラムで学んだことを活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・東北大学 PFFP の運営におかげで、とても意義がある 1 週間の集中授業でした。
- ・3 日目のシラバスとクラスデザインの検討についてですが、検討させる時間が少し短かったと感じました。私のグループは 6 人でしたが、もし 3 人・3 人で一緒に検討させたら、検討の時間も増えるので、この方法でやったらどうかと思いました。
- ・また、模擬授業についてですが、その際に初めて会った人もいたので、いきなり模擬授業を始めるとよく理解できないこともあったので、まずその人はクラスデザインのどこをやるかを示してもらってから始めてもらったらいいなと思いました。意見は以上です。色々準備していただけてどうもありがとうございました。
- ・B 班の模擬授業の場合、一日目には教員がついていなかったの学生同士のチェックのみだったが、二日目には野地先生が一人ひとりにコメントしてくれたのが良かった。教員の目からみた印象や助言は受講者にとってより励みになると感じた。その意味で一日目も教員がチェックしてくれるとより満足度が上がるかもしれない。
- ・とくに後半二日間の模擬授業を通じて醸成された熱量を、プログラム後に飲み会などで？学生同士が語り合うような場があると研究者としての横のつながりも生じてさらに満足度が上がるだろうと感じた。授業を聞いたり、他の班の方の模擬授業動画を見る中で、普段の研究内容についてより深くと聞いてみたいと思うことがあった。
- ・とても分かりやすくよかったです。